

教育遺産世界遺産登録推進国際シンポジウム

「近世日本の教育遺産群」



旧弘道館（水戸市）



足利学校跡（足利市）



咸宜園跡（日田市）

◆ 日 時 2月21日（日） 13:00～16:00（開場 12:30）

◆ 会 場 岡山県青少年教育センター閑谷学校

◆ 趣 旨 本シンポジウムでは、日本遺産に認定された教育遺産群の価値を検証し、その特色や独自性を探るとともに、我が国が誇る文化遺産として、世界遺産登録推進となるよう、国内外への理解を深めるための課題を探ります。

◆ プログラム

12:30 開場

13:00 開会、主催者あいさつ等

13:20 記念講演「日本近世の教育」 陶徳民氏（関西大学教授）

14:30 パネルディスカッション「近世日本の教育遺産群」

○コーディネーター 白井洋輔氏（元吉備国際大学教授／文学博士）

○コメンテーター 日高健一郎氏（東京藝術大学客員教授）

○パネリスト 森熊男氏（岡山大学名誉教授／就実小学校校長）

石山修武氏（早稲田大学名誉教授）

橋本昭彦氏（国立教育政策研究所総括研究官）

◆ 定 員 先着300名（参加無料）

◆ 申 込 秘書広報課 ☎ 0869-64-1800

11:00～13:00

4市（水戸市・足利市・日田市・備前市）の物産展示（水戸納豆など）

焼きカキ、コーヒーサービスもやってます！



◆ 主 催 等 主催：備前市、備前市教育委員会、旧閑谷学校世界遺産登録推進委員会、教育遺産世界遺産登録推進国際シンポジウム実行委員会

（未確定）共催：岡山県、水戸市、足利市、日田市、岡山県教育委員会、水戸市教育委員会、足利市教育委員会、日田市教育委員会

後援：文化庁、日本イコモス国内委員会、備前商工会議所、水戸商工会議所、足利商工会議所、日田商工会議所

栃木県、栃木県教育委員会、茨城県、茨城県教育委員会、大分県、大分県教育委員会、

協力：公益財団法人特別史跡旧閑谷学校顕彰保存会

講師・パネリスト等紹介

<p><記念講演講師></p> <p>○陶 徳民（とう とくみん TAO Demin）氏 1951年上海生まれ。大阪大学文学博士、ハーバード大学E・O・ライシャワー日本研究所PD。日本思想史、日中米文化交渉史専攻。復旦大学講師、マサチューセッツ州立ブリッジウォーター大学助教授などを経て、関西大学文学部教授。2007年-2012年、文部科学省G-COEプログラム・関西大学文化交渉学教育研究拠点(ICIS)リーダー。著書に『懐徳堂朱子学の研究』『日本漢学思想史論考』『明治の漢学者と中国』、共編著に <i>Culture Interaction Studies in East Asia: New Methods and Perspectives; Trans-Pacific Relations in the Late 19th and Early 20th Centuries : Cultural, Commerce, and Religion</i>などがある。</p>	
<p><パネリスト></p> <p>○森 熊男（もり くまお）氏 1944（昭和19）年生まれ。2009年から岡山大学名誉教授。2015年から就実小学校校長。専門は中国哲学。全国漢文教育学会理事。公益財団法人特別史跡旧閑谷学校顕彰保存会評議員。『戦国策・下』『中国学論集』『薰風』など「論語」を中心に50編あまりの論文がある。岡山県新見市出身。</p>	
<p><パネリスト></p> <p>○石山 修武（いしやま おさむ）氏 1944（昭和19）年生まれ。日本の建築家。早稲田大学理工学部名誉教授。元東北大学非常勤講師。日本建築学会賞、ヴェネツィア・ビエンナーレ金獅子賞、吉田五十八賞など多数受賞。2014年 早稲田大学名誉教授。 2014年 設計事務所「スタジオGAYA」開設。岡山県出身。</p>	
<p><パネリスト></p> <p>○橋本昭彦（はしもと あきひこ）氏 1959年生まれ。国立教育政策研究所教育政策・評価研究部総括研究官、足利市世界遺産検討会議座長。 専門は日本教育史、比較教育史。日本及び欧米の試験制度、学習観・学校観、専門教育観等を、文化交渉史の方法によって研究している。</p>	
<p><コメンテーター></p> <p>○日高 健一郎（ひだか けんいちろう）氏 1948年生まれ。東京藝術大学、客員教授。筑波大学名誉教授、水戸市世界遺産登録検討専門委員座長。 専門は西洋建築史、世界遺産学。歴史的建築物、都市環境の保全、修復、活用に関する理念と国際協力や、世界遺産条約の特性と適用に関する諸問題等の研究をしている。</p>	
<p><コーディネーター></p> <p>○臼井 洋輔（うすい ようすけ）氏 1942（昭和17年）生まれ。岡山大学法文学部卒業、岡山大学大学院博士課程修了（文学博士）。岡山県立博物館学芸員、岡山県教育委員会文化課課長代理、岡山県立博物館副館長を経て2013年まで吉備国際大学文化財学部教授。 2015年10月から備前市立備前焼ミュージアム館長。元岡山県文化振興審議会会長、岡山県文化財保護協会理事。主な著書に『文化探検岡山の甲冑』『謎を秘めた古代ビーズの再現』『岡山の文化財』などがある。岡山県玉野市出身。</p>	